



第22回 JISART シンポジウムおよび総会 10年後のJISARTを見据えて

2025年6月8日
 第22回シンポジウム会場
 JRゲートタワーカンファレンス Aホール



〒450-6616
 名古屋市中村区名駅1-1-3 JRゲートタワー16階
 TEL : 052-586-8795
<https://www.towers.jp/jrgt-conference/access.php>



Program Agenda June 8, 2025

テーマ「10年後のJISARTを見据えて」

9:50～10:00

開会の辞 古井 憲司 クリニックママ

10:00～10:50

特別講演① 「生殖医療におけるホリスティック医療の意義」
座長: 絹谷 正之 絹谷産婦人科 院長
演者: 森本 義晴 医療法人三慧会 理事長 IVF JAPAN CEO
HORACグランフロント大阪クリニック 院長

10:50～11:10

コーヒーブレイク

11:10～12:00

特別講演② 「医事紛争の法的責任と難しい患者の対応」
座長: 森本 義晴 医療法人三慧会 理事長 IVF JAPAN CEO
HORACグランフロント大阪クリニック 院長
演者: 横井 盛也 横井盛也法律事務所 弁護士

12:00～13:00

昼食・総会

13:00～13:50

特別講演③ 「生成AIが切り拓く医療の未来
～ 不妊治療を中心に広がるデジタルケアの新潮流 ～」
座長: 古井 憲司 クリニックママ
演者: 三好 大悟 株式会社リベルクラフト 代表取締役

13:50～14:10

コーヒーブレイク

14:10～15:40

シンポジウム 「10年後のJISARTを見据えて」
座長: 福田 愛作 IVF大阪クリニック 院長
神谷 博文 神谷レディースクリニック 理事長
演者: 渡邊 浩彦 醍醐渡辺クリニック 院長 医師部門
三宅 貴仁 三宅医院 院長 医師部門
平田 麗 岡山二人クリニック 培養部門
村上 貴美子 蔵本ウイメンズクリニック 看護部門
村上 典子 京野アートクリニック仙台 医療事務部門
橋本 知子 IVFなんばクリニック 心理部門
総合討論

15:40～15:45

次回会長挨拶 高橋 敬一 高橋ウイメンズクリニック 院長

15:45～15:50

閉会の辞 古井 憲司 クリニックママ

Invitation ご案内

10年後のJISARTを見据えて

今年のシンポジウムは、『10年後のJISARTを見据えて』をテーマに開催させていただきます。

この10年を振り返ると、IT、AI、科学技術の進歩、不妊治療の保険適用などにより、私たちの診療スタイルは大きく変化しました。めまぐるしい時代の変化にもかかわらず、我々JISARTは団結力をもってこれを乗り越えてきました。

JISARTの強みは、スタッフ教育と各施設間での情報交換にあると感じております。これにより大きな変化に対応することができたと考えています。これからの10年間は社会の変化のスピードがさらに加速し、ITやAIのさらなる進化、医療技術の飛躍的な向上、そして人口動態の変化などにより、さまざまな分野において影響が予想されます。この大きな変化にどう向き合い、どのように対応していくべきか?それを考える場として、今年のシンポジウムを企画いたしました。

特別講演として、JISARTのFounderの一人である森本義晴先生にご登壇いただきます。森本先生は、日本のART黎明期から現在まで先頭に立ち、同志を募り、日本のARTの重要な基盤を築いてこられました。そして、生殖医療にホリスティック医療の概念を提唱した第一人者であります。森本先生には『生殖医療におけるホリスティック医療の意義』というテーマでこれからさらに重要視されるホリスティック医療についてご講演いただく予定です。

2つ目の特別公演は、医療法人顧問で経験が豊富な弁護士、横井盛也先生に『カスタマーハラスメント』についてご講演いただきます。不妊治療の保険適用によって患者数が増加し、それに伴い患者様からのご要望も増加しています。特に、患者様が治療への理解不足や過度な期待を抱くケースが増えることで対応が難しいご要望が発生しやすくなっており、その結果、医療現場では対応にあたるスタッフの負担が増加しています。カスタマーハラスメント問題はさらに深刻化することが予想されます。本講演では、今後の対策や具体的な対応方法についてお話をいただきます。

3つ目の特別公演は、AIやデータサイエンスを専門とされるリベルクラフトCEOの三好大悟先生に『生成AIが切り拓く医療の未来』というテーマでご講演いただきます。AIの進歩が世界を大きく変えていく中で、不妊治療における実践的な活用例や未来の展望についてお話をいただきます。

そして最後のシンポジウムでは、JISART各部門の代表者にご登壇いただき、各部門から見た『10年後のJISART』についてご発表いただきます。診療現場の課題解決や新たな技術導入、さらには患者様へのサポート体制の強化など、各部門が抱える具体的なテーマに基づきご発表いただきます。発表後に総合討論を予定しております。今後の展望や課題について活発な議論や情報交換が行われることを期待しております。

今回のシンポジウムがJISARTの団結をさらに高め、これからの10年間も楽しみながら発展していけるよう、当院スタッフ一同、準備を進めて参りました。会場で皆様とお会いできることを心より楽しみにしております。

2025年6月8日
第22回JISARTシンポジウム会長
古井 憲司
(クリニックママ)